

【研究概要】

重症の起立性調節障害児の症状改善のためにベッド上臥位でトレーニングが可能なポータブルエルゴメーターを用いたトレーニング法を開発する。エルゴメーターのペダルを踏む部位を前足部、中足部、後足部にわけ、トレーニングの前半2週間は臥位のままベッド上で、15日以降はベッドを徐々に起こしてトレーニングを実施し、起立耐性の改善と筋量の増加とにどの方法が有効であるのかを調べる。